

ウイルス クリーン[®]T



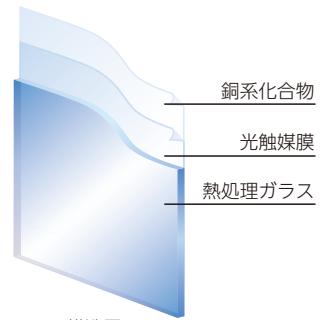
ガラスで創る安全・安心な空間

ウイルスクリーン[®]Tの仕組み

ウイルスクリーン[®]Tは抗菌・抗ウイルス効果のある銅系化合物と、有機物を分解する光触媒膜との相乗効果により、ガラス面に付着するウイルスを99%以上減少させます。また、素板を熱処理ガラス（強化ガラスタイプ）とすることで、安全性が求められる施設・箇所の室内建具等にご採用いただけます。

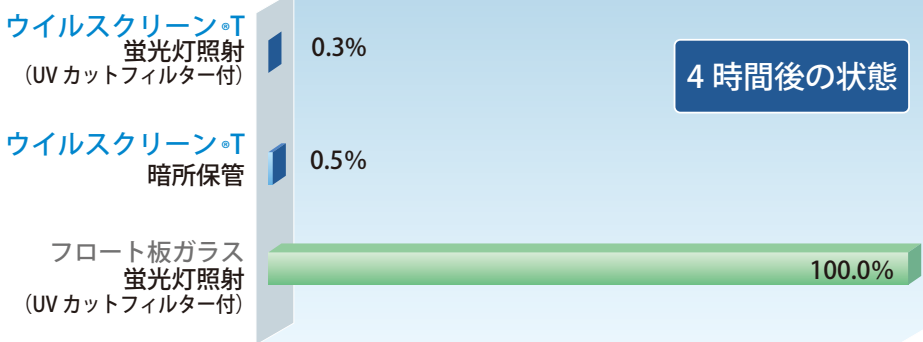


ウイルスクリーン[®]T製品シール



ウイルスクリーン[®]T構造図

ウイルスクリーン[®]Tのウイルス残量データ（日本板硝子試験）



ウイルスクリーン[®]Tは暗所でも効果を発揮しますが、蛍光灯やLEDを照射させることにより、よりウイルスを減少させることが可能です。

※ 実際の評価は、JIS R 1756:2020に準拠にて実施（バクテリオファージQβを使用）

※ 照射条件
 蛍光灯（シャープカットフィルターTypeB付）：500lx
 暗所保管：室内にて保管ケース内

ウイルスクリーン[®]Tの特長

1 抗ウイルス加工

ガラス面に付着するウイルスの数を99%以上（当社試験結果）減少させます。

2 安全性

抗ウイルス効果に加えて、熱処理ガラスで構成することで、万が一破損しても粒上の破片となり、傷害事故が大幅に減少します。

3 室内光応答型

蛍光灯やLED照明を照射することで、4時間で99%以上のウイルスを減少させることが確認されました。

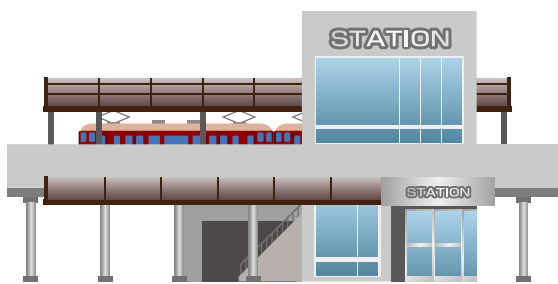
4 透明性

一般的なガラス（フロート板ガラス）と比べて透明度はほとんど変わりません。

採用推奨建築物・箇所



学校・幼児施設



駅・空港



病院・クリニック

- 学校・幼児施設などでの飛沫感染や接触感染対策が必要な室内建具用途に
- 駅・空港などの不特定多数の方が出入りする施設の窓やレストルーム用途に
- 病院・クリニックなどで強化タイプのパーテーションを要する箇所に

品種・性能データ

品種表

製品名	呼び厚さ(ミリ)	最大寸法(mm)	最小寸法(mm)
ウイルススクリーン®T	4	2,200×1,200	300×200

性能表

可視光	品種略号 構成品種	呼び厚 (ミリ)	光学的性能							熱的性能					
			可視光			日射			紫外線	熱貫流率		日射			
			透過率 (%)	反射率(%) OUT	IN	透過率 (%)	反射率(%) OUT	吸収率 (%)		透過率	(W/m ² K) (kcal/mh ² C)	遮蔽係数	日射熱取得率		
ウイルススクリーン®T	TRSNP4PC*	4	82.6	15.3	15.6	80.1	12.2	7.7	44.9	冬	冬	夏	冬	夏	冬

ご注意事項

●設計・施工上のご注意

1. ウイルスクリーン®Tは製造後の加工ができませんので、寸法や形状は正確にご発注ください。
2. 抗菌・抗ウイルス膜は、両面にコーティングすることはできません。開口部へご採用の場合はコーティング面を室内側にご使用ください。
3. 抗菌・抗ウイルス膜は、長時間水に触れている場合に、抗菌・抗ウイルス性能が低下する場合があります。施工前、施工中は雨水等がかからないように十分にご注意ください。
4. 高温・多湿、または水回りでのご使用はお避けください。
5. ガラス施工時に一般的に使用されるシリコン系シーリング材は、難分解成分がしみだすことにより、抗菌・抗ウイルス性能に影響を与える可能性があります。施工時にはシリル化アクリレートなどの低汚染タイプのシーリング材(例:セメダイン株式会社製「EXCEL II」)をご使用ください。
6. 施工時、コーティング面にプライマー、シリコン等のシーリング材などを付けないよう手袋、治工具、作業方法にご留意ください。
7. 製造時、熱処理をしていますので、熱処理をしていない一般の板ガラスに比べ、反射映像が乱れますのでご了承ください。
8. 熱処理を施していますので、熱処理をしていないガラスに比べて、透過光の若干のムラが観察される場合があるので、ご了承ください(薄い汚れが付着しているように見えます)。
9. 硬いものなどの衝撃により深いキズがつくと破損することがあります。その場合すぐには割れずある程度の時間の経過後に破損することがあります。
10. 万一の破損による落下事故を考慮し、垂直使用の場合は、地上または床面からの高さ1.6m以下でご使用ください。
11. 特性上、万一の破損時には全面破砕し、脱落することがありますので、破損時に脱落が許されない場所でのご使用はお避けください。
12. エッジまたはコーナー部分に硬いものなどを当てると破損することがありますのでご注意ください。

●使用・メンテナンス上のご注意

1. ウイルスクリーン®Tを清掃する場合は、乾いたきれいな布で乾拭きをしてください。汚れが落ちない場合は、きれいな水またはアルコールを含んだ布で拭き上げた後に乾拭きをしてください。
2. カッターナイフ等でコーティング面を擦るとキズが付きましますので、ご注意ください。また、スキージーのご使用もお避けください。
3. 砥粉を含んだ洗剤や酸、アルカリ度の強い洗剤のご使用はコーティング膜を傷める原因となりますので、お避けください。



ご注意

製品のご採用にあたっては、別冊総合カタログの「ガラスを安全に、大切にお使いいただくために」の注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

日本板硝子株式会社

東京本社 〒108-6321 東京都港区三田3丁目5番27号 (住友不動産三田ツインビル西館)
大阪本社 〒541-8559 大阪府大阪市中央区北浜4丁目5番33号 (住友ビル4F)

札幌 TEL(011)802-6611 仙台 TEL(022)359-8665 東京 TEL(03)6403-8501
名古屋 TEL(052)238-1391 大阪 TEL(06)6222-7534 福岡 TEL(092)282-2010

建築用ガラス総合情報サイト
<https://glass-wonderland.jp/>

日本板硝子お客様ダイヤル ☎ 0120-498-023 9:00~12:00,13:00~17:30(土日祝休) FAX 0120-498-029

●本カタログは2021年9月現在の内容について掲載しています。●本カタログに記載されている性能、数値などは保証値ではありませんのでご了承ください。
●本カタログに記載されている写真は、印刷のため実際の色と多少異なります。●製品の仕様等は、予告なく変更することがございますのでご了承ください。

00167_k18-072 2021・9/02 ①